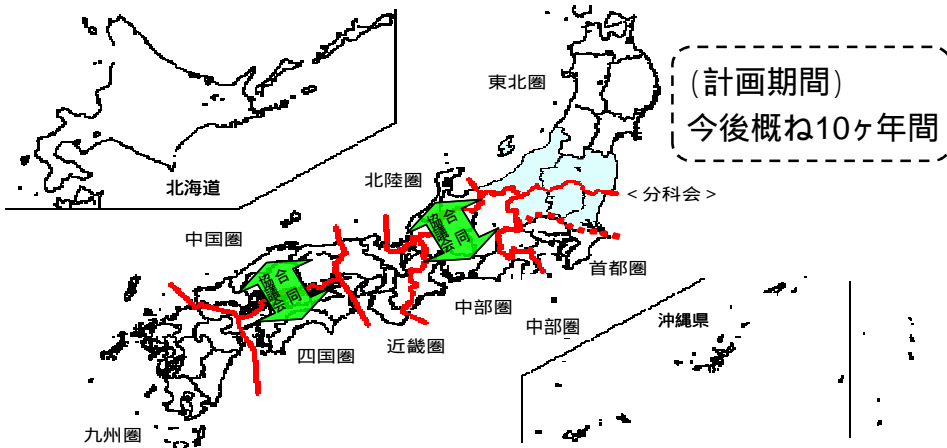


## 国土形成計画全国計画 (H20.7決定)

### 新たな国土像

多様な広域ブロックが自立的に発展する国土を構築するとともに、美しく、暮らしやすい国土の形成を図る



「三大都市圏」と「地方圏」の関係が従来の国土政策上の課題



国でも都道府県でもない「**ブロック**」に着目。グローバル化、産業集積、環境、防災等に関する政策課題には広域レベルで対応。

それぞれが自立・成長することで国全体が活性化。



## 国土形成計画広域地方計画の策定 (H21.8決定)

### 広域自立・成長政策委員会での検討

#### 【検討事項】

- 戦略的な広域連携のあり方
- 国際経済社会で成長できる企業の立地
- 国際経済社会に対応できる人材の地域への定着
- 等

広域地方計画の実効性ある推進が今後の課題

法制度的にもきちんと裏付けのある責任ある広域主体を装備していくことが必要(道州制への段階的接近法)。総合化・体系化・ネットワーク化の担い手となる、省庁を越えた広域連携主体のようなものを制度設計していくべき。

平成21年8月24日開催第3回委員会  
寺島委員長ご指示